

平成二十三年七月十九日受領
答弁第三〇九号

内閣衆質一七七第三〇九号

平成二十三年七月十九日

内閣総理大臣 菅 直 人

衆議院議長 横路 孝弘 殿

衆議院議員佐藤ゆうこ君提出仮設住宅用地不足に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。

衆議院議員佐藤ゆうこ君提出仮設住宅用地不足に関する質問に対する答弁書

一について

岩手県、宮城県及び福島県によれば、建設が必要となる応急仮設住宅の戸数は、本年七月十三日現在で計五万二千六十八戸であり、このうち、既に完成している戸数は三万七千九百三十五戸であるとのことである。

二及び三について

お尋ねについては、岩手県、宮城県及び福島県によれば、本年七月十三日現在で完成していない一万二千三百三十三戸のうち、宮城県気仙沼市の六百七十三戸分の用地を除く一万六千六百六十戸分の用地が確保されているとのことである。

四について

御指摘の用地の提供や緊急物資の援助など民間からの様々な申出に対しては、申出内容を伺った上で、申出者に対して関係機関を紹介したり、関係機関に情報を提供するなど、適切に対応してきたところである。

五について

お尋ねの情報提供の件数については、把握していない。